

生活習慣病予防健診等は **セット健診** です！

Q

受たくない検査は受けなくてもよいですか？

A

生活習慣病予防健診等はどの検査項目も生活習慣病予防に必要な項目となっており、**全項目受診を前提としたセット健診**としています。体調不良、アレルギー等の理由で受けることができない項目がある場合には、健診機関にご相談ください。

※20・25・30歳の方は胃・大腸がん検診はございません。

※35～39歳の方は胃・大腸がん検診を省略できます。

【例】胃がん検診を未実施とできる場合
①治療中（医師からの指示）
②受診前に他の健診等で検査を実施している場合
③アレルギー、妊産婦等
④当日の体調（健診機関の医師等の判断）

Q

がん検診は受けたほうがいいのでしょうか？

A

富山県における死因の第一位は40年以上連続して「がん」となっています（死亡者のうち4人に一人）。生活習慣病予防健診等は各種がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮頸）をカバーした内容（乳・子宮頸は追加健診）となっています。

※富山県がん対策推進計画・・・胃・肺・大腸・乳・子宮頸のがん検診受診率目標を60%以上とする



白エビちゃん

Q

協会けんぽからの補助はどれくらいあるのですか？

A

協会けんぽでは、生活習慣病予防健診等の**受診費用の約7割を補助**しています。

（令和8年度は一般健診費用最大19,635円のうち協会補助額最高14,135円。オプション・節目健診は別途）
ただし、こうした**補助は検査を適切に受けていただかないと減額される**こととなります。充実した検査内容と補助を最大限享受いただくため、がん検診を含め全ての検査項目の受診をお願いいたします。



生活習慣病予防健診の検査項目（一般健診）

すべて実施することで
自己負担額 最高**5,500円**

診察等・問診

身体計測

視力・聴力検査

血圧測定

尿検査

血液検査

心電図検査

眼底検査
（医師の判断により実施）

胃部レントゲン検査
（胃がん検診）

胸部レントゲン検査
（肺がん検診）

便潜血反応検査
（大腸がん検診）



乳がん検診

子宮頸がん検診

乳がん・子宮頸がんを追加することで5大がんをカバー ※乳がん・子宮頸がん検診は追加オプションになります。

人間ドック健診

の費用補助がスタート！

生活習慣病予防健診に加え、新たに人間ドック健診への費用補助が始まり、健診の選択肢が広がりました！

対象者 **35歳以上の被保険者**

補助額 **最大25,000円**

※健診費用から補助額を差し引いた額が自己負担額となります。

- ・健診の選択肢が拡大します。
- ・検査項目がより充実します。



カモシカ先生



若年層

の健診費用を補助！

35歳以上を対象としていた生活習慣病予防健診について、就業等で生活習慣が大きく変化する若年層の被保険者の方にも、新たに健診費用を補助します！

※胃・大腸がん検診の検査項目を除く

新たに対象となる年齢

20歳・25歳・30歳の被保険者

自己負担額

最大2,500円

未来の自分のために、
健診を受けましょう！



生活習慣病予防健診の
健診項目に

骨粗鬆症検診が追加！

これまで以上に女性の健康に注目し、新たに骨粗鬆症の予防と早期発見につなげるための検査項目を追加します！
一般健診とあわせて受診が可能です。

対象者

**40歳以上の偶数年齢の
女性被保険者（ご本人）**

自己負担額

最大1,390円

定期的な骨のチェックが重要です！

